

北海道立図書館協議会傍聴規則

(平成11年3月19日館長決定)

北海道立図書館協議会傍聴規則をここに決定する。

(趣旨)

第1条 この傍聴規則は、北海道立図書館協議会の会議の傍聴の手続き、傍聴人の守るべき事項その他傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴の手続)

第2条 北海道立図書館協議会の会議(以下「会議」という。)を傍聴しようとする者は、あらかじめ自己の住所、氏名、年齢等を必要事項を記載した別記第1号様式による傍聴申請書を当該会議開催前の5日までに、北海道立図書館総務企画部管理課に送付し、別記第2号様式による傍聴者証の交付を受けなければならない。

2 前項の傍聴者証の交付を受けた者は、会議当日、開会の30分前から10分までの間に当該傍聴者証を係員に示し、その指示に従い指定の席に着かなければならない。

3 傍聴者証は、抽選により15人に限り交付する。ただし、報道関係者、道職員等で会長が特に必要があると認める者については、傍聴者証を交付しないで傍聴を許可することができる。

(傍聴できない者)

第3条 次の各号の一に該当するものは傍聴することができない。

- (1) 酒気を帯びていると認められる者
- (2) 会議の妨害となるみとめられる器物等を携帯している者
- (3) 前二号のほか、会長において傍聴を不相当と認める者

(傍聴人の守るべき事項等)

第4条 傍聴人は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) みだりに傍聴席を離れること。
- (2) 帽子、外とうの類を着用すること。
- (3) 飲食すること。
- (4) 私語、談話、拍手等を行うこと。
- (5) 議事に批判を加え、又は賛否若しくは意見を表明すること。
- (6) 前各号のほか、会議の妨害となるような行為を行うこと。

2 傍聴人は、写真、映画等を撮影し、又は録音をしてはならない。ただし、特に、会長の許可を得たときはこの限りではない。

3 傍聴人が前二項の規定に違反したときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、退場させることができる。

(傍聴の禁止及び退場)

第5条 傍聴人は、会長が傍聴を禁じたとき、又は傍聴人の退場を命じたときは、速やかに退場しなければならない。

(会長の指示)

第6条 前二条に規定するもののほか、傍聴人は、会長の指示に従わなければならない。

(補足)

第7条 この館長決定に定めるもののほか、会議の傍聴に関し必要な事項は、会長が会議に諮って決定する。

附 則

(施行期日)

1 この館長決定は、平成11年4月1日から施行する。

(附則)

この館長決定は、平成28年7月3日から施行する。

別記第1号様式

傍 聴 申 請 書

令和 年 月 日開催の北海道立図書館協議会の会議を傍聴し
たいので申請します。

令和 年 月 日

北海道立図書館協議会長 様

申請者

住所

(電話 - -)

氏名

年齢

別記第2号様式

傍 聴 者 証

令和 年 月 日開催の北海道立図書館協議会の会議の傍聴を
許可します。

令和 年 月 日

北海道立図書館協議会長

様

(当日は、 時 分までに、 で、

この傍聴者証を係員に提示し、係員の指示に従って傍聴してくださ
い。)